

# 平成25年 愛知県の全産業死亡災害一覧

確定版

愛知労働局 労働基準部 安全課

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経歴	事故 の型	起因物	災害状況
1	1月 16:00 ～16:30	建設業	1 ～9	作業員	30代	10年	崩壊・ 倒壊	地山、 岩石	用水管付替工事現場において、縦3.4m、横2m、深さ約3mの大きさに掘削された穴の中で、配管の付替え工事を行っていたところ、縦方向面の壁が崩壊し被災者に激突したものの。
2	1月 10:30 ～11:00	建設業	1 ～9	作業員	60代	24年	墜落・ 転落	木材、 竹材	自社資材置き場に於いて、各所の建設現場より返却された材木を長さ別に選別整理中、1.2mの高さの材木の束の上で半身の姿勢で材木を取ろうとしたとき、バランスを崩して墜落したものの。
3	1月 3:00 ～3:30	運送業	30 ～49	運転者	40代	16年	交通事 故	トラック	アルミインゴットを積載したトラックが橋を走行していたところ、橋上が凍結していたことより、スリップし、欄干を突き破り、トラックごと約18m下の斜面に転落し、炎上したものの。
4	1月 13:30 ～14:00	建設業	1 ～9	管理者	50代	4年	墜落・ 転落	屋根	3階建住宅のソーラーパネル設置工事において、屋根(傾斜25度)の上で、自らがコーキング材で修復したカラーベストを踏んだ時、カラーベストがずれて態勢を崩し、ブラケット足場に滑り落ち、そのまま仰向けの状態で地上に墜落したものの。
5	1月 4:00 ～4:30	商業	10 ～29	配達員	70代	20年	交通事 故	トラック	自転車で荷物配達をしている際、県道を渡ろうとした時に右から走行してきたトラックにはねられたものの。
6	2月 22:00 ～22:30	建設業	10 ～29	管理者	40代	18年	崩壊・ 倒壊	地山、 岩石	トンネル貫通後の坑口付近にて、3名で支保工の設置のための位置決め作業を行っていたところ、坑口周囲の上部及横部の地山が滑るように崩落し、土砂に巻き込まれたものの。
7	2月 10:30 ～11:00	商業	30 ～49	運転者	50代	22年	飛来・ 落下	荷姿の 物	建設現場で解体された足場板を小型移動式クレーン付きトラックに積み、足場材の所有者の倉庫まで運搬していた時、荷崩れを発見し、道路脇で荷崩れを直していたところ、番線で結束した足場板が落下し、その下敷きとなったものの。
8	2月 13:00 ～13:30	製造業	1 ～9	作業員	70代	3年	墜落・ 転落	荷姿の 物	トラックの荷台に積んであった古紙をピットに設置されているベルトコンベアに落とすため、古紙の上に昇ったところ、誤ってベルトコンベアに墜落したものの。
9	2月 10:30 ～11:00	運送業	100 ～299	運転者	20代	5年	はさま れ、巻 き込ま れ	トラック	トラックを客先の駐車場に停車し、エンジンを切って運転席から降り、荷台で荷降ろし作業を行っていたところ、トラックが前に動き出した。被災者は、荷台から降り、運転席に乗ろうとしてトラック右横に行ったところ、動いたトラックと敷地の門柱の間に挟まれたものの。
10	2月 13:00 ～13:30	建設業	10 ～29	作業員	70代	38年	激突さ れ	掘削用 機械	道路の側溝設置工事において、U字溝の施工ミスが判明したため、手直し作業として、ドラグショベルの背後で、U字溝接続部のはつり作業を行っていた被災者が、後退してきたドラグショベルにひかれたものの。
11	3月 12:00 ～12:30	建設業	1 ～9	作業員	50代	1年	交通事 故	トラック	道路わきの樹木伐採を行い、伐採した木をトラックに積み込む作業が完了した際、走行してきた別のトラックに轢かれたものの。
12	3月 11:30 ～12:00	港湾運送業	30 ～49	清掃作 業者	50代	5年	高温・ 低温の 物との 接触	その他 の用具	食用油の入った天ぷら鍋(直径45cm)を仮置きしようと2名で運んでいたところ、後ろ側にいた被災者が足を滑らせ前のめりに倒れ、食用油をかぶり両腕、顔をやけどしたものの。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経 験	事 故 の 型	起 因 物	災 害 状 況
13	3月 15:00 ～15:30	製造業	10 ～29	作業員	20代	2年	はさま れ、巻 き込ま れ	その他 の動力 運送機	自動搬送機を用いて鉄製品の表面にめっきを施す工程において、走行してきた自動搬送機と柱の間に被災者がはさまれたもの。
14	4月 13:00 ～13:30	接客娯楽業	50 ～99	作業員	50代	8年	激突さ れ	立木等	ゴルフコースの枯松の木の伐木作業中、チェーンソーで切り口を入れて、ワイヤーで引き倒そうとしたが、チェーンソーが当該木に挟まり抜けなくなったので、チェーンソーを抜くためにワイヤーを緩めたところ、当該木が倒れ始め、被災者の頭部に激突したもの。
15	4月 12:00 ～12:30	製造業	30 ～49	運転者	40代	0年	交通事 故	乗用車	事業場の社用車(ワンボックス)にて弁当配達を行うため運転走行中、交差点(信号無し)を南進していた際、自家用車(軽自動車)で東進中の相手方車両と出会い頭に衝突し、頭部挫傷にて、まもなく死亡したものの。
16	4月 0:00 ～0:30	建設業	1 ～9	管理者	40代	19年	その他	起 因 物 な し	業務車両で外出後連絡がつかなくなり、2日後の夜に路上に駐車された車内から発見されたもの。
17	4月 12:30 ～13:00	製造業	50 ～99	作業員	50代	33年	交通事 故	トラク ク	出張作業に向かうため、自動車で高速道路を移動中に交通事故にあったもの。 高速道路で渋滞のために停車中に、後方から大型トレーラーに追突されたもの。
18	4月 10:00 ～10:30	商業	1 ～9	営業員	20代	2年	交通事 故	乗用車	ライトバンにて、国道248号線を岐阜県内の事業場に向かう途中、センターラインを超え、対向車の大型トラックに激突したものの。
19	4月 15:00 ～15:30	その他の事 業	300 ～	技術者	40代	26年	その他	起 因 物 な し	出張中に宿泊先ホテルで倒れていたもの。
20	5月 18:30 ～19:00	製造業	10 ～29	作業員	60代	16年	はさま れ、巻 き込ま れ	混合 機、粉 砕機	生コンを練るミキサーに付いたコンクリート等を除去する清掃作業のため、ブレードによるはつりや水圧洗浄機による洗浄を、被災者を含め3名で行っていたところ、停止していたミキサーが動き出し、はつりを行っていた被災者がミキサーに巻き込まれたもの。
21	5月 2:00 ～2:30	運送業	10 ～29	運転者	50代	15年	墜落・ 転落	トラク ク	被災者が飼料運搬専用のトラックを使用し、積込先飼料会社の構内で飼料の積込作業中に、同トラックのタンク上部(高さは約3m)より、墜落したものの。
22	5月 10:00 ～10:30	建設業	50 ～99	管理者	50代	36年	はさま れ、巻 き込ま れ	高所作 業車	作業員2人で道路上(坂道)で高所作業車を設置する段取り作業を行っていたところ、バケットを動かすことができないといったトラブルが生じ、それを解消するために、いろいろ試みしていた最中に、同車両が逸走し、被災者はそれを止めようとして、同車両の後部において支えようとしたが、側溝に足を取られ仰向けに転倒し、アウリダール側溝の間に腹部を挟まれたもの。
23	5月 8:30 ～9:00	建設業	1 ～9	作業員	30代	11年	墜落・ 転落	建 築 物・構 築物	鉄骨建屋の2階部分に看板を取り付けるための下地(骨組み)の溶接作業を行っていた。仮溶接の段階で、取り付け位置が適切かどうかを判断するため、仮溶接した鉄骨の上に乗って各所の寸法を計測していたところ、仮溶接した鉄骨が外れ、約4.5メートル下の地面に墜落したものの。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
24	6月 12:00 ～12:30	製造業	10 ～29	作業員	60代	8年	はさま れ、巻 き込ま れ	木材加 工用機 械	自動送材装置の上で、傾いた状態で止まっていた木材の位置を手で修正したところ、自動送材装置と材料供給装置により移動してきた木材の間に挟まれたもの。
25	6月 14:00 ～14:30	製造業	100 ～299	作業員	60代	9月	激突さ れ	荷姿の 物	三段積みパレット(高さ約45cm)を足場にして、トラックのコンテナ後部ドアを開け、荷の仕切り板としてあるベニア板を固定していたロープの2本目を鋏で切った際、コンテナ内の荷が崩れ、ベニア板ごと被災者に激突し、仰向けに倒れ、地面に頭部を打ったもの。
26	6月 14:30 ～15:00	金融・広告業	10 ～29	営業員	30代	4年	交通事 故	トラック	交差点内で、右折しようとした被災者のミニバイクと、直進しようとした相手側トラックが衝突したものの。
27	7月 18:30 ～19:00	運送業	30 ～49	運転者	40代	4年	交通事 故	トラック	高速道路走行中、ガードレールに接触した後、道路表示板を照らすための投光器支柱に衝突したものの。
28	7月 18:30 ～19:00	製造業	300 ～	作業員	30代	0年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・ 低温環 境	通常通り出勤し、17時30分より残業に入り、18時40分ごろ体調不良を訴え休憩スペースに自力で移動した。その10分後に係長が様子を見に行ったところ、倒れている被災者が発見されたもの。
29	7月 9:00 ～9:30	建設業	1 ～9	作業員	60代	12年	激突さ れ	その他 の用具	トラックから道板を使用してドラグ・ショベルを降ろす作業をしていた際、ドラグ・ショベルが転倒し、誘導していた被災者の頭部にドラグ・ショベルのアーム部が激突し死亡したものの。
30	7月 23:30 ～24:00	運送業	30 ～49	運転者	50代	2年	交通事 故	トラック	山梨県甲州市の中央自動車道上り線で、単独事故により追い越し車線をふさぐように停車したトラックに、被災者が運転するトラックが追突して停車したところへ、さらに、後続のトラックが衝突したものの。現場は片側三車線の緩やかな右カーブであった。
31	7月 17:00 ～17:30	製造業	30 ～49	その他 の職種	50代	40年	墜落・ 転落	足場	松の剪定用の単管足場の組立作業中に、足場上から塀の外側の4.1m下の道路上へ墜落して死亡したものの。単管足場(最上部の水平材まで)の高さは2.76mで、地表から足場板までの高さは1.95mであった。
32	7月 9:30 ～10:00	製造業	300 ～	作業員	40代	18年	火災	引火性 の物	槽内部で、清掃に使用するために持ち込んだバケツ内のトルエンに引火し、被災者が全身火傷を負ったもの。
33	7月 1:00 ～1:30	運送業	30 ～49	運転者	30代	7年	交通事 故	トラック	滋賀県多賀町の名神高速下り線をトラックで走行中、前方の大型トラックに追突したものの。
34	7月 14:00 ～14:30	建設業	1 ～9	運転者	40代	11年	墜落・ 転落	掘削用 機械	ドラグ・ショベルにて、ダンプに土砂の積み込み作業を行った後、地均し中に、バランスを崩して横転し、さらに付近の路肩より約2メートル転落したものの。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経験	事故 の型	起因物	災害状況
35	8月 15:00 ～15:30	建設業	1 ～9	作業員	50代	15年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・ 低温環 境	被災者は建設現場において基礎コンクリート部分の配筋作業を行っていたが、作業を終え地上へ梯子で昇ってきた直後、体調不良を訴え座り込んでしまった。同僚が水と塩分を与え、現場監督が氷を買いに行ったが、監督が戻ってきたときには痙攣を起こしており、病院へ搬送されたが死亡した。
36	8月 13:30 ～14:00	その他の事業	50 ～99	事務員	60代	3年	高温・ 低温の 物との 接触	高温・ 低温環 境	被災者は発見直前まで事務所駐車場の草取りを行っていたと思われる。駐車場の隅で心停止状態で倒れているところを発見され、すぐ救急搬送されたが死亡したものの。
37	9月 17:00 ～17:30	製造業	50 ～99	作業員	30代	5年	墜落・ 転落	足場	構造部材固定用に取付られた鋸の検査をしていた際、作業床の端部から2.7m下の床面へ墜落したものの。 当該作業床は工作、検査のために設置された専用足場にかかるもので開閉式手摺りが設置されていたものの、所定位置にセットされていなかった。
38	9月 15:00 ～15:30	建設業	50 ～99	運転者	60代	43年	激突	掘削用 機械	アンダーパス道路築造工事で、U字コンクリート擁壁築造工程で、コンクリート打設の終了した擁壁裏側の土砂埋戻し工程（裏込め）において、作業従事者のミニバックホーが後進したところ、土止め支保工水平材に激突し、運転手が水平材鉄骨と運転操作レバーに腹部を挟まれたものの。
39	9月 0:00 ～0:30	その他の事業	30 ～49	警備員	60代	2年	激突さ れ	その他 の建設 用機械	夜間舗装作業工事において、路面切削作業中に、切削後の清掃を行うための道路スイーパーが後退した際に、後方で交通誘導していた誘導員を轢いたものの。
40	9月 19:00 ～19:30	製造業	100 ～299	作業員	20代	2月	飛来・ 落下	金属材料	動力プレス機械において、材料に刻印をするための金型を交換した後、この金型と同じパーツボックスに入っていた金型の交換部品（8.5cm×6cm×3.5cmの直方体状のもの）をパーツボックスに戻すのを忘れ、プレスの下型に置いたままの状態ですべてプレスを起動させたため、金型の交換部品が上型と下型の間に挟まれ、破損し、一部が飛来して被災者の首に当たった。
41	10月 10:30 ～11:00	製造業	50 ～99	事務員	60代	9年	交通事 故	掘削用 機械	会社より歩いて5分ほどの郵便局へ収入印紙を買いに出掛け、押しボタン式信号の横断歩道にて歩行者信号が青に変わったのを確認して横断していたところ、走行してきたショベルカーにはねられたものの。
42	10月 9:30 ～10:00	運送業	1 ～9	運転者	60代	1年	交通事 故	トラック	国道にて3トントラックが、反対車線にはみ出し、対向の乗用車と接触、さらに乗用車の直後を走っていた2トンダンプと正面衝突し、3トントラック運転手が、死亡したものの。
43	10月 13:00 ～13:30	林業	30 ～49	作業員	30代	6年	激突さ れ	立木等	植樹林の間伐のため、伐木を行っていたところ、切り倒した木が隣接する立木の枝に引っかかり、かかり木の状態になった。 その後、かかり木の状態を解消しないまま、他の木の伐木をかかり木の下で行っていたところ、作業中の伐木作業が完了した直後、かかり木の引っかかりが外れ、被災者がタンクローリーで国道右カーブを走行中、左側ガードレールに衝突し、その先のガードレールを突き破って約15m下の谷底に転落し、被災者は車外に投げ出されたものの。
44	10月 6:30 ～7:00	運送業	50 ～99	運転者	30代	1年	交通事 故	トラック	タンクローリーで国道右カーブを走行中、左側ガードレールに衝突し、その先のガードレールを突き破って約15m下の谷底に転落し、被災者は車外に投げ出されたものの。

No.	発生月 発生時間	業種	労働者数	被災者 職名	年齢	経 験	事 故 の 型	起 因 物	災害状況
45	10月 17:30 ～18:00	製造業	30 ～49	営業員	60 代	5年	転倒	階段、 さん橋	二階建て建物内の屋内階段の踊り場において、あお向けに倒れていたもの。
46	10月 5:00 ～5:30	運送業	30 ～49	運転者	60 代	12 年	交通事 故	トラック	国道41号線の上り線を名古屋方面に向けて走行中の4トントラック運転手が、大型トラックに正面衝突し、全身を強く打ち、搬送先病院で外傷性ショックにより死亡したもの。
47	11月 18:30 ～19:00	製造業	1 ～9	管理者	50 代	30 年	はさま れ、巻 き込ま れ	玉掛用 具	大型タイヤ(重量約300kg)をクレーンを使用して移動させた際、玉掛けワイヤーが外れ、当該タイヤの下敷きになったもの。
48	11月 15:00 ～15:30	製造業	30 ～49	作業員	60 代	25 年	はさま れ、巻 き込ま れ	動力伝 導機構	工場内で、被災者は、短くカットしたナイロン繊維をふるい分けをする選別機を使用して選別作業を行っていたところ、選別機の回転軸に、着用していたヤッケが巻き込まれたもの。
49	12月 4:00 ～4:30	運送業	1 ～9	運転者	40 代	1年	交通事 故	トラック	中央道の下り線、伊那IC～駒ヶ根IC間において、5台のトラックがからむ多重衝突事故により、運転者が運転席に挟まれ死亡したもの。
50	12月 13:30 ～14:00	建設業	10 ～29	作業員	60 代	0年	墜落・ 転落	足場	2階建て木造家屋新築工事現場において、高さ約5メートルの足場上で屋根に防水シートを貼り付ける作業をしていたところ、地面に墜落したもの。
51	12月 18:30 ～19:00	その他の事 業	100 ～299	作業員	70 代	2年	交通事 故	乗用 車、バ ス、バ イク	車両を誘導する警備業務をするため県道の歩道にいた被災者が、走行してきた乗用車にはねられたもの。
52	12月 9:30 ～10:00	建設業	10 ～29	作業員	40 代	1年	はさま れ、巻 き込ま れ	混合 機、粉 砕機	流動化土再生処理プラントの攪拌機に不具合が発生したため、被災者を含む二人の作業員が点検修理に取り掛かった。被災者が機内に入っている時に、もう一人の作業員がリモコンで上部の開閉部分を動かそうとしたところ、攪拌翼が作動したため被災者は体を挟まれたもの。
53	12月 8:30 ～9:00	建設業	1 ～9	作業員	30 代	11 年	墜落・ 転落	はしご 等	14階建マンションの10階と11階との間に設けられたたてどいの交換作業を、被災者1名で行い、外廊下に4尺の脚立を置き、その上に乗ってのこぎりで当該たてどいを切断中、地上駐車場まで墜落したもの。
54	12月 9:30 ～10:00	製造業	100 ～299	作業員	30 代	6年	激突さ れ	トラック	工場内で、後退して来たダンプトラックに歩行中の被災者が轢かれたもの。